

# 伊深 まちづくり 協議会だより

※ ペンネーム: めいみ

2025(令和7)年11月1日発行  
伊深まちづくり協議会  
ホームページ  
<https://ibuka-machizukuri.com/>

【公式】Instagram  
ibuka\_machizukuri

ギャラリー伊深【公式】Instagram  
gallery\_ibuka

第139号



IBUKA\_MACHIZUKURI

## 報告

## ♪ 伊深のお月見コンサートを開催 ♪ 団子汁のふるまいを復活しました！



10月4日(土)に、箏 KOTO アンサンブル彩～AYA～の3人による、伊深のお月見コンサートを開催しました。あいにくの雨模様で、お月様は見られませんでした。会場は里芋やススキ、お月見団子のお供えで、しっとりとした風情が演出されていました。

コンサートは、懐かしい日本の曲から、アップテンポな曲や、クラシックのアレンジ曲などが、3面

の箏で奏でられ、幻想的かつ絢爛な調べに、心を奪われました。

今年は、団子汁のふるまいを復活しました。

具だくさんの温かい団子汁を、椅子に座って召し上がっていただいたことで、参加者同士の会話も弾んでいたようです。

ロビーでは、新鮮な野菜やお米、旬の栗を求める人や、IBUCAL の出張販売を楽しむ人があり、にぎやかなお月見コンサートになりました。



## 報告

## ちよつたのむ輪第2回連絡会議で 新たな情報を得られました！

9月24日(水)に、第2回ちよつたのむ輪連絡会議を開催しました。連絡委員からの報告に加え、AI バス「チョイソコみのかも」を実際に利用した人から、活用方法についての紹介があったり、自分の気持ちに向き合い、大切な人とその思いを共有するための「エンディングノート」の紹介があったりと、新たな情報を得られる有意義な会になりました。



## 報告

## IBUCAL 曲げわっぱづくりの おやつを提供！

10月12日(日)に、IBUCAL にて、曲げわっぱづくりの講座が開催され、今回は、蒸しものに使用する蒸籠(せいろ)を製作されました。提供するおやつも、蒸籠を使って作る「お月見団子」と「鬼まんじゅう」と決め、伊深ごはん研究会が、あらかじめ交流センターで調理したものを、IBUCAL に持ち込み、蒸籠で温めて仕上げをしてもらいました。

「お月見団子」の下には、彩で柿の葉を敷きました。「鬼まんじゅう」はさつまいもの素朴な味わいを喜んでいただけたようです。





## 報告

### 伊深小・ほくぶ保育園のさつまいも掘りのお手伝い べに 紅はるかがたくさん掘れたよ！

10月17日(金)に、伊深小の1・2年生と、ほくぶ保育園の園児が6月に植えたさつまいもの収穫を行いました。下町おやじの会等のメンバーがお手伝いをしました。たくさんの紅はるかを掘ることができ、子どもたちは大喜びでした。その後、いもの蔓でリースづくりも行いました。王冠や腕輪を作ったり、髪飾りのようにかぶったりと、多彩な発想に、感心しました。「11月には、焼き芋大会をしましょう」と約束をして、また、楽しみが増えました。



## 報告

### 高校生の「聞き書き」事業の昼食を提供 栗ごはんと野菜汁のお代わり続出！

10月5日(日)に、令和7年度 みのかも定住自立圏「高校生聞き書き」事業がはじまり、IBUCAL で研修会が行われました。ごはん研究会



では、参加する高校生と、スタッフの昼食を提供しました。みなさん「美味しい」と召し上がってくださり、「お代わり」する人が続出。「きゅうりの漬けものはどこで買えるのか？」とか質問や感想も伺えました。このような、若い人たちとの交流が、また次の活力になっていきます。ありがとう。



## 報告

### 加茂農林高校演劇部『えげんさん 大いにいぶかる』上演 軽トラ市とおにぎりで協力！



10月11日(土)に IBUCAL にて加茂農林高校演劇部のみなさんによる『えげんさん 大いにいぶかる』が上演されました。入念な取材により、多くのエピソードが盛り込まれ、心温まる感動的なストーリーを、若いエネルギーで熱演してくださいました。当協議会は、軽トラ市で賑わいの協力。ごはん研究会は、えげんさんにちなんで、くさぎご飯のおにぎりを差し入れし、高校生のみなさんに喜んでいただけました。



## 今後の予定

- 11月に以下の事業を実施する予定で進める(一部協力する)ことにしました。
- ・11月1日、2日 いぶカフェマルシェ、秋フェスタ、軽トラ市など
- ・11月8日 IBUCAL デザートフォークづくり おやつ提供(伊深ごはん研究会)
- ・11月15日～(計5回予定) みのかも里山なりわい塾(担当:市まちづくり課)
- ・11月29日 視察研修(美濃市)

## 生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちょっとたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。  
**080-1561-4013**



## 伊深まちづくり協議会だより 第139号

2025. 11. 1発行 (毎月1回1日発行)  
発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典  
事務局 美濃加茂市伊深町927-1  
伊深交流センター内  
電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001  
※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

